

ARG

領域: 情報資源管理

# 図書館ポータルデザインの

---



日本図書館協会中堅職員ステップアップ研修  
日時: 2009年7月20日(月)  
会場: 日本図書館協会

岡本真

**ACADEMIC RESOURCE GUIDE ( ARG )**

編集長

ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

1

ARG

## 本日の構成

---

1. 説明: 自己紹介 + ブログ開設の意味 (10分)
2. 討論: 図書館ポータルを考える (50分)
3. 休憩 (10分)
4. 講義: 図書館ポータルをデザインする (50分)
5. 説明: 図書館ポータルを評価する (10分)
6. 質疑 (20分)

ACADEMIC RESOURCE GUIDE


<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

2

ARG

## 自己紹介

---



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>


3

ARG

## 自己紹介

---

- 岡本真 (おかもと・まこと)
  - ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)
    - 1998年創刊、週刊、部数4500
    - 「インターネットの学術利用」
    - 「専門分野の横断」 & 「研究者と市民の接続」
  - 『これからホームページをつくる研究者のために』
    - 2006年刊、築地書館
  - 元・Yahoo! JAPANウェブプロデューサー
    - 1999年 ~ 2009年
    - Yahoo!カテゴリ、Yahoo!検索、Yahoo!知恵袋、Yahoo!検索ランキング、Yahoo!百科事典、Yahoo!ラボ



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

4

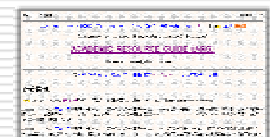
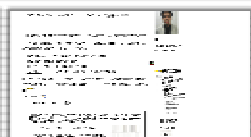
ARG

## ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)

---

□ **ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)**

- 1998年7月創刊、週刊、4500部、無料
- 「インターネットの学術利用」がテーマ

ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

5

ARG

## ブログ開設の意味

---

- 現役・現場のライブラリアンへの苦言として:
  - インターネット利用の実体験の乏しさ
    - すでにインターネットは図書館資料の時代
    - システム調達・導入時の交渉能力にも影響
  - 個人レベルでの豊富な実体験の力
    - 個人の経験を組織の業務に反映できる時代
- ブログですること:
  - 課題へ取り組む過程での自分の考えや悩みを記す。
  - 受講者間でブログを読み合い、刺激し合う(コメントや再エントリー)。
  - 受講者外のコミュニティーパワーを実感できれば最高。

ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

6

ARG

## 図書館ポータルを考える

---

図書館ポータルとは何か



ACADEMIC RESOURCE GUIDE


<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

7

ARG

## 質問:ポータルのイメージ


---



ポータルって何ですか？

(あなたの答えは?)

**どんなもの?**  
**どのようなもの?**



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

8


ARG

## 参考:ポータルの語義(1)

---

□ Portal (Site)

- 大辞泉曰く、
  - インターネットの入り口または玄関口に相当する商用のWebサイトのこと。サーチエンジンやリンク集、ニュース配信などのサービスを提供する。インターネットのブラウザを起動した時、最初に閲覧されることを目的とし、広告や電子商取引から収入を得ている。



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

9


ARG

## 参考:ポータルの語義(2)

---

□ Portal (Site)

- Wikipedia曰く、
  - ポータルサイト(portal site)は、WWWにアクセスするときの入口となるウェブサイトのこと。元々ポータルとは、港(port)から派生した言葉で、門や入口を表し、特に豪華な堂々とした門に使われた言葉である。このことから、ウェブにアクセスするために、様々なコンテンツを有する、巨大なサイトをポータルサイトというようになった。入口、玄関という意味でエントランス(entrance)を使わなかったのは、ポータルには「豪華、堂々とした」という意味合いが強かったためと思われる。(後略)



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

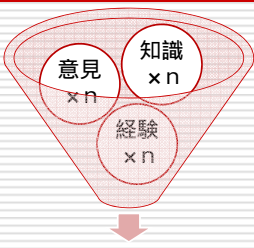
<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

10

ARG

## 討論:図書館におけるポータル

---



共通の理解と認識

全員必ず  
発言するよう  
に

ACADEMIC RESOURCE GUIDE


<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

11

ARG

## 参考:討論の枠組み

---



ACADEMIC RESOURCE GUIDE

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

12

ARG

## 暫定解: 図書館におけるポータル

目的

手段

対象

内容

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 13

ARG

## 休憩 (10分)

暫定解を忘れない範囲でリラックス

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 14

ARG

## 図書館ポータルをデザインする

何をデザインするのか

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 15

ARG

## 前提としてのウェブ理解

検索エンジンの隆盛	CGM/UGCの浸透
爆発するウェブ	
ロングテール化現象	パーソナライズの試行

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 16

ARG

## 前提としての利用者理解

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 17

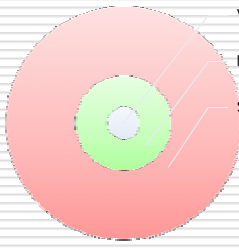
ARG

## 前提としての図書館理解

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 18

ARG

## デザイン手法としてのVMS設定(1)



- Vision
  - 実現する未来
- Mission
  - 未来を実現するための使命
- Strategy
  - 使命を果たすための方策

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 19

ARG

## デザイン手法としてのVMS設定(2)



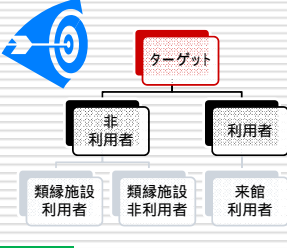
- Strategy
  - ・全行政資料の所蔵と電子化
  - ・所蔵資料の検索機能の提供
  - ・他の行政サイトとの機能連携
- Mission
  - ・全行政窓口とのシームレスな連携
- Vision
  - ・すべての行政サービスの入口

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 20

ARG

## デザイン手法としてのターゲット設定

### ターゲットの図式化



### ターゲットの明文化

□ 図書館の新サイトでは、

1. 図書館の利用者のうち、サイトを利用していない来館利用者
2. 図書館の非利用者のうち、
  1. 類縁施設の利用者
  2. 類縁施設の利用者

を主たるターゲットとする。

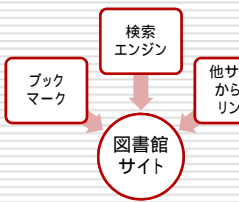
ターゲットはどのようにアクセスしてくるか？

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 21

ARG

## デザイン手法としてのアクセス経路設定

### 様々なアクセス経路例



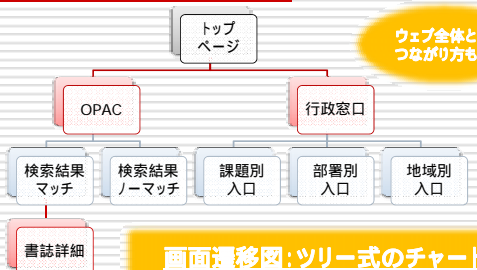
### ページ単位の経路設定例

トップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラウザのブックマーク</li> <li>・市役所サイトからのリンク</li> </ul>
OPAC	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館サイトのトップ</li> <li>・OPACリンク集</li> </ul>
書誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OPAC検索結果</li> <li>・個人のブログからのリンク</li> <li>・検索エンジンの検索結果</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検索エンジンの検索結果</li> <li>・個人のブログからのリンク</li> </ul>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 22

ARG

## デザイン手法としての全体構成



ウェブ全体とのつながり方も！

画面遷移図：ツリー式のチャート

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 23

ARG

## デザイン手法としての個別構成

画像

図書館 - (Vision挿入欄)

ヘルプ

OPAC検索窓

メニュー (機能系)

イベント情報

メニュー (連絡系)

新着図書紹介


画面配置設計図(ワイヤーフレーム)

ACADEMIC RESOURCE GUIDE <http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/> 24

ARG

## 図書館ポータルを評価する

1ヶ月後の研修に向けて



<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 25

ARG

## 課題: 自館サイトの評価

- お勤めの図書館のサイトの評価レポートを作成してください。
  1. 原則的にPowerPointにまとめてください。
  2. PowerPointにまとめた資料は8/19(水)中に事務局まで電子メールで提出してください。
  3. 評価にあたっては本日の研修の内容を踏まえてください。
  4. 勤務先だからこそわかる利用者像やVMSを具体的に踏まえていることを評価します。


<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 26

ARG

## 次回の予告 - 報告とコメント

- 構成
  - 個別報告(全員) - 約2時間
    - 持ち時間(報告5分/質疑5分)
  - 全体討議(全員) - 約20分
- 注意点
  - 時間内で話しきれるよう予行練習を
    - 自信がない場合は原稿を書く(推奨)
  - 必ず他の参加者の報告にコメントを
    - 他の参加者の勤務館サイトを見ておく(推奨)



<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 27

ARG

## 参考: 参加者の勤務館

□ 鳥取県立図書館	□ 浦安市立図書館
□ はつかいち市民図書館	□ 枚方市立図書館
□ 八街市立図書館	□ 三島市立図書館
□ 春日市教育委員会	□ 相模原市立相模大野図書館
□ 市原市立中央図書館	□ 宮崎県立図書館
□ ふじみ野市立上福岡図書館	□ 東京都立科学技術高等学校図書館
□ 前橋市清里公民館図書室	□ 千葉県立中央図書館

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 28

ARG

## それでは1ヶ月後に



岡本真

ACADEMIC RESOURCE GUIDE ( ARG )

編集長

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 29

ARG

## [PR]ARGの活動予定

- 2009-08-17(Mon):
  - 第1回ARGフォーラム「この先にある本のかたち」
    - 於・東京都/一橋記念講堂
- 2009-08-23(Sun):
  - 第5回ARGカフェ&ARGフェスト@大阪
    - 於・大阪府/エルおおさか
- 2009-10-29(Thu):
  - 全国図書館大会 前夜祭(仮称)
    - 於・東京都/日比谷(検討中)

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

ACADEMIC RESOURCE GUIDE 30